

平成 28 年 9 月 8 日

腎臓内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] タクロリムスのループス腎炎に対する治療効果の検討

[研究機関] 東京女子医科大学病院第四内科

[研究責任者] 新田孝作 東京女子医科大学第四内科教授

[研究の目的]

タクロリムスがループス腎炎患者の腎機能、蛋白尿及び併用ステロイド薬減量等に与える影響を調べる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2007 年より 2009 年までの間に、ループス腎炎に対して当施設においてタクロリムスの投与が開始された中で、20 歳以上だった方。

●利用するカルテ情報

性別、生年月日、身長、体重、血圧、主な既往歴、検査結果（血液検査、尿検査、腎生検組織所見）、内服歴、合併症及び有害事象治療歴

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学病院腎臓内科 担当医師 唐澤一徳

電話 03-3353-8111-28669 FAX 03-3356-0293